

令和3年3月28日執行
蟹江町長選挙

選挙公報

蟹江町選挙管理委員会

コロナ後を見据えた
新しい町づくり
未来に希望ある蟹江へ。

まずは、私から身を切ります！
災害対策基金を新設し、町財政を健全化

町長の報酬（現在年間約1400万円）を、私の任期中最低でも2年間、

年間約480万円に引き下げます。

その差額は、新設する災害対策基金等に充当し町の財政を健全化します。

子どもの未来に投資！
中学制服無償化と教育機会均等を目指します

蟹江町の未来を担う子どもたちとその親世代の負担軽減へ。

町立中学校入学時の制服を無償化します。

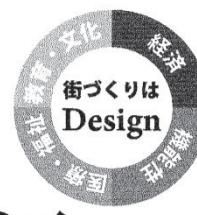
また、社会的・経済的理由、国籍や言葉の壁により子どもたちに教育機会を失わせないための支援を充実します。

近鉄蟹江駅南（市街化調整区域）の開発
災害共生・観光共生の新しい街を！

近鉄蟹江駅南地区（市街化調整区域）に、人口6,000人の地震や水害に強い新しい街をつくりましょう。

「ニューガーデンシティー蟹江」構想は、街の玄関口近鉄蟹江駅周辺の活性化や町全体の活性化へ繋げます。

さらに、国道一号線にも近い高層マンションや都市公園は、大災害発生時の避難場所や復旧拠点となります。



戸 谷 ゆ う じ
と や
無 所 属
68歳

ひとづくり ゆめづくり まちづくり

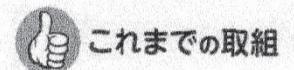
～オールかにで取り組む人が主役のまちづくり～

- 結婚・出産・子育ての希望をかなえ応援する地域づくり
- 住みたい住み続けたい 安全・安心な地域づくり
- 稼ぐ地域産業の活性化、働き続けられる地域づくり
- 地域へ呼び込む、つながり・魅力づくり
- 多様な人材の活躍を推進し、誰もが主役になれる地域づくり
- 未来技術を活用した次世代の地域づくり



これからも
実直に全力投球！

～確かな実績から明るい未来へ～



これまでの取組

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ◆ JR 蟹江駅北地区整備で人口増 | ◆ 子ども医療費を中学生まで無償化 |
| ◆ 同駅橋上駅舎・南北自由通路整備 | ◆ 保育体制充実で待機児童ゼロ |
| ◆ 近鉄蟹江駅北前広場整備 | ◆ 妊娠・出産・育児支援を充実 |
| ◆ 多世代交流センター「泉人」整備 | ◆ 高齢者・障がい者の福祉を充実 |
| ◆ 観光交流センター「祭人」整備 | ◆ 須成祭のユネスコ登録を推進 |
| ◆ 小中学校の空調を早期完備 | ◆ 観光振興で交流人口増加 |
| ◆ 排水機・下水道・防災力強化 | ◆ 米国姉妹都市交流で人材育成 |

昭和26年9月6日生

■ 蟹江町長（4期目） ■ 元蟹江町議会議長 ■ 元保護司
■ 元蟹江町消防分団長 ■ 元蟹江小学校PTA会長 ■ 元蟹江町体育指導員

無 所 属

横 江 淳

69才

蟹江町長選挙啓発標語

希望ある 蟹江をつくる その一票

(この啓発標語は、蟹江北中学校1年生 小林 幸正 さんの作品です。)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)